

「モデル小説」からみる
プライヴァシーの近代

日比 嘉高

第13回

「モデル問題」の登場

内田魯庵「破垣」の発禁

2

1 「破垣」を読む

視点1

人物造形の方法の特徴を指摘する。

視点2

「破垣」における〈公〉とはどのようなものか、また〈私〉とはどのようなものか考える。（どの箇所か、と考えてもよい）

視点3

正義の受難で終わるストーリーはどのようなメッセージを持つか考える。

視点4

「破垣」というタイトルの意味を考える。